

# 令和4年度 事業報告



「Be a Global Japanese! 一流の日本人になれ！」  
をコンセプトに、1歳児～5歳児の乳幼児を対象と  
した保育教育を行っています。

併設：御影小規模保育ルーム(神戸市小規模保育事業)



御影インターナショナルこども園は、開園から9年目を迎える認可外保育施設です。日本人としてのアイデンティティを身につけ、世界中の人たちと友だちになれる人材を育てるという教育保育方針のもと、特色ある「MIK教育プログラム」「英語イマージョンプログラム」「生活プログラム」の3つの柱によって、それぞれの個性を伸ばしながら発達段階に応じて生きる力を育みました。

一方で、新型コロナウイルス感染症の流行も三年目になり、徐々に「ウイズコロナ」対策に社会の対応も変わってきました。こども園でも子どもたちの成長を一番に考え感染対策をしながらの保育をすることになりました。少しずつ以前の日常生活を取り戻すことができ、子どもたちの笑顔も増えていきました。二年間できなかった今までの大きな行事も無事に行うことができ、子どもたちの豊かな経験になり、そして子どもたちの大きな成長を見ることができました。

一方、御影小規模保育ルームは認可保育施設として開園8年目になりました。子どもたちをしっかりと見守りながら温かい保育ができ、保護者の方にも安心して預けていただくことができました。

さて、今年の重点的な取り組みと結果は次の通りです。

## ① 安全・安心かつ衛生的な保育環境の整備

コロナ感染対策を強化し保育室内、玩具の消毒を徹底いたしました。また園庭に遮光ネットを設置し、炎天下でも安心して遊べる環境を整備しました。

## ② 保護者満足度の向上

コロナ感染症流行で中断していた行事を実施できたことについては満足していただきましたが、具体的な満足度調査は今後の課題となりました。

## ③ 地域コミュニティとの連携

地域の行事に参加予定でしたがコロナ感染症の流行で参加を断念しました。次年度は参加時期やイベントについて再検討し、地域コミュニティとの連携を図る予定です。

## ④ 園児募集活動の強化

秋からホームページに日々の子どもたちの様子を掲載し、園の様子を見ていただけるようにしました。さらに効果的な宣伝広告については引き続き次年度も取り組みます。

御影インターナショナルこども園 園長 澤井 育子

## I. 教育・研究の推進について

### 1. 保育教育環境の整備、危機管理に関する目標

質の高い保育を行う認可外保育施設として、認可施設と遜色のない安全・安心かつ衛生的な保育教育環境を提供する。

| 中期計画  | 令和4年度 事業計画                                   | 令和4年度 事業報告                              | 評価 |
|---|--|---|----|
| 【1】夏の暑さ対策に関する計画<br>夏季の酷暑の中でも、プール遊びなど園庭での遊びを安全に楽しく実施できる環境に改善するため、2022年度に、園庭に遮光ネットを設置する。                                      | ①遮光ネットの仕様・利便性・安全性等の検討を行い、夏までに遮光ネットを設置する。     | ① 実施済                                   | A  |
|   | ②遊具の設置場所を検討し、必要に応じて移設する。                     | ② 実施済<br>運動会の際には遊具の一部を取り外した。            | A  |
| 【2】アレルギー対策に関する計画<br>衛生環境を改善するため、アレルギーの要因にもなる各教室・ホール床のタイルカーペットを、フローリングと床暖房設備に改修し、併せて給食委託業者と協議して、アレルギー対応の食事の改善と、保育士への指導を実施する。 | ①タイルカーペットの改修について、フローリングと床暖房設備の仕様等の検討を行う。     | ① 未実施<br>2023、2024年度の2年にかけてフローリング工事を実施。 | C  |
|   | ②アレルギー対応の食事改善について、給食委託業者・保護者と相談しながら方法の検討を行う。 | ② 現在は毎月業者と給食委員会を設けて意見交換をしている。           | C  |

## II. 園児の支援について

### 1. MIK教育プログラムの充実に関する中期目標

世界ではSTEAM教育が評価されており、現在の7つの領域に「アート」や「サイエンス」に繋がるカリキュラムをオプションとして加え、こどもの可能性を広げる保育教育を行うこども園を目指す。

| 中期計画  | 令和4年度 事業計画   | 令和4年度 事業報告   | 評価 |
|---|--|--|----|
| 【3】外部講師を招聘した教室の点検、評価に関する計画<br>絵画造形、体育あそび、リトミック、ピアノカ、論語の各教室の自己点検・評価を行い、その結果に基づき開講教室、内容を再編する。 | ○外部講師の意見も聞きながら、各教室の自己点検・評価を行う。<br><br>※開講教室の再編などは次年度に行う。 | 評価の結果、おおむね好評であったが高評価を得られなかったリトミックとピアノカについては令和4年度で終了することとなった。 | B  |

| 中期計画  | 令和4年度 事業計画  | 令和4年度 事業報告   | 評価 |
|---|---|--|----|
| <p>【4】楽しいPC・プログラミングのお稽古開設に関する計画<br/>岡山理科大学ブランドを活かした楽しいPC・プログラミングのお稽古の2025年度開設を目指す。保護者のニーズ調査等により、時代と保護者のニーズを見極め、対象年齢、指導者、環境整備、プログラミング能力の到達度の設定など、具体的な構想案を策定する。</p> | <p>○PC・プログラミングのお稽古について、他の園および保護者のニーズ等について調査を行う。</p> | <p>園児管理ソフトのコードモンのオプション機能であるアンケート機能による調査を次年度に実施することにした。</p> | C  |

## 2. 質向上によるブランド力強化に関する中期目標

入園先の選択において重要となる保育士の教育力・保育力を積極的な研修制度により向上させるとともに、英語イメージプログラムの価値向上により、こども園のブランド力向上を目指す。

| 中期計画   | 令和4年度 事業計画   | 令和4年度 事業報告  | 評価         |
|--|--|---|------------|
| <p>【5】保育士研修の充実に関する計画<br/>①園内研修、外部研修への参加義務を課す。<br/>②保育士、幼稚園教諭のW取得を推奨する。<br/>③自己研鑽への支援制度の創設を5年以内に整備する。</p> | <p>①どのような研修が有用かを改めて考え、また、外部にはどのような研修があるかを調査し、今後の研修計画を立案する。<br/>②有用な研修があれば、参加義務を課して速やかに参加し、能力向上を図る。</p> | <p>①研修については情報を収集したが研修計画立案には至らなかった。<br/>②園外研修、園内研修は次年度実施予定である。</p> | D<br><br>D |
| <p>【6】英語イメージプログラムにかかる保護者ニーズ調査に関する計画<br/>保護者の満足度、ニーズを調査する。</p>  | <p>○保護者の満足度、ニーズを調査し、今までの教育について再評価を行う。</p>  | <p>園児管理ソフトのコードモンのオプション機能であるアンケート機能を活用した満足度調査の実施を次年度に予定している。</p>   | C          |
| <p>【7】外国人教員の活性化に関する計画<br/>外国人教員の園内研修強化、外部研修への参加、モデル校視察等で明確な目標設定を行う。</p>                                  | <p>○外国人教員の能力向上、意欲向上のため、各研修への積極的な参加等を通し、今後に向けての目標案を作成する。</p>  | <p>目標案を立案中である。</p>  | D          |
| <p>【8】イメージプログラムの改定に関する計画<br/>2023年度を目途に目標の再設定、保育士(日本人)とのコラボ案を策定する。</p>                                   | <p>○イメージプログラムについて、保護者にアンケートをとるなどしたうえで、今後の目標案、保育士(日本人)とのコラボ案の検討を行う。</p>                                 | <p>保護者による評価についてはコードモンのオプション機能であるアンケート機能の活用した調査の実施を次年度に予定している。</p> | C          |

### Ⅲ. 国際化の推進について

#### 1. 質向上によるブランド力強化に関する中期目標《再掲》

##### → 英語イマージョンプログラムのブラッシュアップに関する中期目標

英語イマージョンプログラムの価値向上により、こども園選択の際の差別化要素まで引き上げる。

| 中期計画   | 令和4年度 事業計画   | 令和4年度 事業報告   | 評価 |
|--|--|--|----|
| 【6】英語イマージョンプログラムにかかる保護者ニーズ調査に関する計画《再掲》<br>保護者の満足度、ニーズを調査する。          | 《再掲》【6】<br>○保護者の満足度、ニーズを調査し、今までの教育について再評価を行う。                                | 園児管理ソフトのコードモンのオプション機能であるアンケート機能を活用した満足度調査の実施を次年度に予定している。   | C  |
| 【7】外国人教員の活性化に関する計画《再掲》<br>外国人教員の園内研修強化、外部研修への参加、モデル校視察等で明確な目標設定を行う。  | 《再掲》【7】<br>○外国人教員の能力向上、意欲向上のため、各研修への積極的な参加等を通し、今後に向けての目標案を作成する。              | 目標案を立案中である。  | D  |
| 【8】イマージョンプログラムの改定に関する計画《再掲》<br>2023年度を目途に目標の再設定、保育士(日本人)とのコラボ案を策定する。 | 《再掲》【8】<br>○イマージョンプログラムについて、保護者にアンケートをとるなどしたうえで、今後の目標案、保育士(日本人)とのコラボ案の検討を行う。 | 保護者による評価についてはコードモンのオプション機能であるアンケート機能の活用した調査の実施を次年度に予定している。 | C  |

### Ⅳ. DXの推進について

#### 1. 業務の効率化に関する中期目標

業務の効率化を図ることで事務処理の省力化を図り、事務職員が働きやすい環境を目指す。

| 中期計画   | 令和4年度 事業計画                                      | 令和4年度 事業報告  | 評価 |
|--|---|---|----|
| 【9】WEB請求への切り替えに関する計画<br>2023年度から保育料等の各種支払い請求をWEB化する。<br>紙による請求を原則禁止し、封入作業等の労力、時間削減を図る。 | ○WEB請求への切り替えについて、業者を比較しながら、手間とコストを踏まえて方法の検討を行う。 | 園児管理ソフトのコードモンのオプション機能である請求書発行機能を活用し、事務の省力化を次年度には達成する。 | C  |

## V. ガバナンス体制と内部質保証システムについて

### 1. 御影インターナショナルこども園の新展開の方向性に関する中期目標

園の設置形態を変えることで公的助成を受けられる組織に改変し、安定した財政基盤の確立を目指す。

達成が困難と判断した場合は、存在感があり、募集力の安定した認可外こども園を目指す。

| 中期計画  | 令和4年度 事業計画                                  | 令和4年度 事業報告  | 評価 |
|---|---|---|----|
| 【10】神戸市、有識者等への意見聴取に関する計画<br>2022年度中に、財政基盤の確立の観点からメリット・デメリットを洗い出す。                   | ○園の設置形態の変更について、財政基盤の確立の観点からメリット・デメリットをまとめる。 | 神戸市及び有識者から情報を得つつ設置形態の変更を協議し、利点の有無を踏まえ形態変更は見送ることとした。             | A  |
| 【11】新展開実現へのプロセス決定に関する計画<br>2024年度を目途に、具体的な計画を策定する。                                  | (計画策定に関する情報収集は次年度に行う/【12】と関連)               |   | -  |
| 【12】学童保育の再開など新規事業のニーズ調査に関する計画<br>①関係機関、関係者へのヒアリングを実施する。<br>②2024年度を目途に、具体的な計画を策定する。 | ○2024年度を目途とした計画策定に向け、関係機関、関係者へのヒアリングを実施する。  | 学童保育のニーズを調査しているが旧棟の経年劣化が激しく、改修費が多額になるためその他の建物活用方法について引続き調査している。 | C  |

### 2. 質保証に関する中期目標

将来、スタッフが変わっても、園の運営と保育力を担保し、質保証できる組織を目指す。

| 中期計画  | 令和4年度 事業計画                             | 令和4年度 事業報告   | 評価 |
|---|--|--|----|
| 【13】基本データの整理に関する目標<br>①2024年度を目標に、散逸しかねない各種データを集約、整理し、10年史[データ編]を製作する。<br>②溜まる一方の文書の管理(保管/電子化、廃棄)を行う。 | ○現在の資料(紙・データ)の所在や種類を確認し、文書の管理方法案を検討する。 | 年度末に倉庫や事務所を整理、長期保存用の文書保存箱を用意し保管場所を確保した。また文書を種類別に収納し、保存年限を超えた文書を処分した。<br>電子データの整理については次年度着手することとした。 | C  |

### 3. 安定した財政基盤の構築に関する中期目標

少子化の中においても、安定した運営ができる組織を目指す。

| 中期計画  | 令和4年度 事業計画                        | 令和4年度 事業報告   | 評価 |
|---|-----------------------------------|--|----|
| 【14】定員確保に関する計画<br>2023年度～2025年度の3年間で段階的に達成する。 | ○定員確保に向け、2023年度～2025年度の3年計画を立案する。 | 収支改善計画を策定するにあたり2023年度より2～3年にかけて段階的な園児数増加を前提に計画を立案中である。 | C  |

| 中期計画   | 令和4年度 事業計画  | 令和4年度 事業報告  | 評価 |
|--|---|---|----|
| <p>【15】園児募集活動の強化に関する計画</p> <p>①インターネットを活用した広報活動の展開</p> <p>②ホームページのリニューアル</p> <p>③広報刊行物の見直し</p> | <p>○園児募集活動の強化のため、新しい試みとしてインターネットを活用した広報活動、ホームページのリニューアル、広報刊行物の見直しを実施する。</p> | <p>ホームページを部分的にリニューアル、パンフレットも変更し、園内の様子や行事を積極的に伝えたが効果は不十分であった。さらに効果的な広報活動ができるような広告媒体の情報収集を開始した。</p> | C  |

※評価欄は各事業の達成度及び成果を自己評価したもの。

S：目標以上の成果（105%～）    A：目標を達成（100～104%）    B：目標をほぼ達成（90～99%）

C：課題が残る（70～89%）    D：未達・未実施（～70%）

## 主な行事予定

| 主な行事予定 |  |
|--------|--|
| 4月     | 入園の会<br>進級式<br>クラス懇談会                              |
| 5月     | 春の遠足<br>保護者会                                       |
| 6月     | 保育参観・個別懇談  |
| 7月     | 入園説明会  |
| 8月     | 入園説明会(2回)  |
| 9月     | 入園申込・選考<br>個別懇談[英語担当]<br>運動会(小規模)<br>秋祭り(地域・保護者参加) |
| 10月    | 運動会(こども園)<br>お泊り保育<br>ハロウィンパーティー                   |
| 11月    | 消防訓練<br>七五三詣り<br>秋の遠足<br>保育参観・個人懇談<br>異文化体験        |
| 12月    | みんなの発表会(こども園)<br>クリスマス会<br>交通安全教室                  |
| 1月     | 初詣<br>入園申込[追加募集]・選考<br>みんなの発表会(小規模)                |
| 2月     | 豆まき  |
| 3月     | お別れ会・お別れ遠足<br>卒園式                                  |

その他行事 誕生日会など

## 児童・教職員数

### ■在籍児童数

#### 御影インターナショナルこども園

| クラス名 | 収容定員 | 在籍児童数 |
|------|------|-------|
| 1歳児  | 12   | 11    |
| 2歳児  | 18   | 10    |
| 3歳児  | 30   | 18    |
| 4歳児  | 30   | 29    |
| 5歳児  | 30   | 22    |
| 合計   | 120  | 90    |

#### 御影小規模保育ルーム

| クラス名 | 収容定員 | 在籍児童数 |
|------|------|-------|
| 0歳児  | 19   | 1     |
| 1歳児  |      | 3     |
| 2歳児  |      | 7     |
| 合計   | 19   | 11    |

### ■教職員数

| 園長 | 副園長 | 英語<br>教員 | 保育士 | 事務<br>職員 | 計  |
|----|-----|----------|-----|----------|----|
| 1  | 0   | 3        | 10  | 1        | 15 |

## 財務関係

### ■財務改善に向けた取組

#### こども園

園児数の定員確保を目指し効果的な宣伝広告について広告媒体の情報を収集した。また施設整備のための施設設備費の新規徴収や保育料値上げについて具体的な金額を検討した。

#### 小規模保育ルーム

事業縮小を検討するとともに、経費内訳を精査し、予算上限を設定、主に消耗品費、光熱費でコスト削減に努める。

上記を含めて収支改善案をまとめ、令和5年度より段階的に改善策を実施していく予定である。